

新ラインナップ・スタンダードシリーズ

スタンダードシリーズはヘッドウェイの高い組込み精度、長く安心して弾き込んでいける安心感をそのままに、一部の仕様や製作工程を見直し、よりコストパフォーマンスを高めた新ラインナップです。ヘッドウェイが育んできた基本設計はそのままに、工程や装飾部分をシンプルに簡略化。より多くの方にヘッドウェイ製品をお試しいただけるようスタートいたしました。

HD(ドレッドノートタイプ) HF(トリプルオクターブ) HN(ニューヨーカータイプ)を始めとして、ヘッドウェイらしさを存分に体験できるラインナップを制作しています。

工場見学とショールームのご案内



国内有数の楽器製作工場である飛鳥ファクトリーの各工程をご覧頂きながら、ギター製作、ウクレレ製作に対する職人のこだわり、楽器が完成するまでの時間の流れ、極上の木材などディバイザー製品に関するあれこれをご案内いたします。

約30分～40分でファクトリーをご覧頂いたあとは、完成したハンドメイドの楽器を多数展示したショールームスペースにて実際にギターを試奏いただけます。ショールームには最新完成モデルの他、プロト・サンプルといったレアなモデルも展示。キルテッドメイプル、ホンジュラスマホガニーなど極上材も展示され、オーダーメイドのご相談も承ります。

既にお持ちの弊社製品の調整や改造のご相談も承っております。選任のリペアマンがお客様の楽器を快適な状態へセッティングいたします。(楽器の状態、作業の内容によってはお預かりすることがございます。予めご了承ください。) ディバイザー製品をより身近に、よりリアルに感じられるファクトリーツアーに是非お越しください。

Headway GUITARS HEADWAY Guitars Standard Series



HD-SAKURA/STD

Cherry Blossom

SAKURA EDITION
HEADWAY GUITARS

信州の名工 百瀬恭夫

百瀬恭夫 平成27年度卓越技能者知事表彰 (信州の名工) 被選出について

2015年10月、有限会社飛鳥技術顧問・百瀬恭夫(ももせやすお)が平成27年度卓越技能者知事表彰(いわゆる「信州の名工」)の被表彰者として選出されましたことをご報告いたします。

百瀬は20歳よりギター制作の道に入り今年で52年目を迎えます。1977年、ヘッドウェイ株式会社の創立以来はアコースティックギター、エレキギター・ベース制作に携わり、これまで数千本のギターを手がけてまいりました。また後進の育成、工場全体の生産効率の向上にも尽力し、百瀬の制作した治具(ギター制作に際し使用する道具全般)は現在も弊社工場内の様々な場所で使用されています。今回の受賞をより一層の技術向上のモチベーションとして、より良いギター作りに励んでまいります。



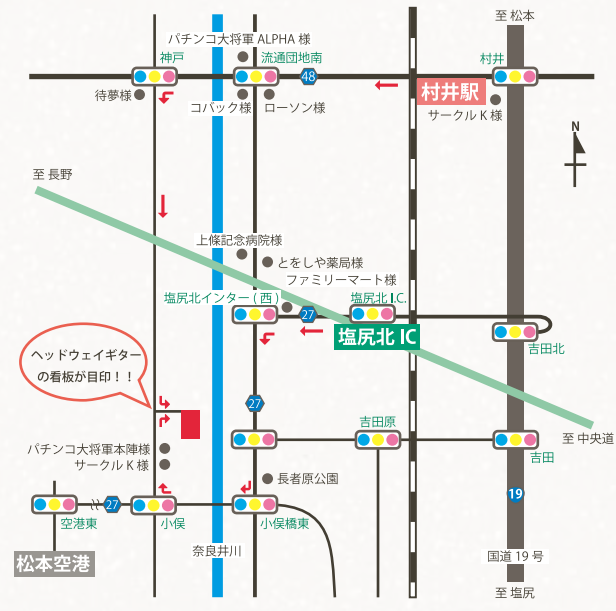
アクセスマップ

電車でお越しのお客様

JR篠ノ井線・村井駅より徒歩25分から30分。バスはございませんので、タクシーのご利用をお勧めいたします。

お車でお越しのお客様

塩尻北インターで降り、県道27号線を西方向へ。小俣橋より奈良井川を渡り、はじめの信号を右折。400Mほど直進すると右手にアコースティックギターの看板が見え、その手前を右折してください。



製品に関する情報はこちらでご確認いただけます

HEADWAY Guitars ホームページ

www.deviser.co.jp/headway

●製品に関するお問い合わせ

ディバイザー カスタマーサポート
TEL : 0263-57-9608
MAIL : support@deviser.co.jp

2016.6

株式会社ディバイザー
〒399-0033 長野県松本市大字笹賀7072-6
TEL : 0263-86-8808 FAX : 0263-86-8778

●製品の仕様・価格は予告なく変更することがございます。
●製品のカラーは印刷の特性上、実物と異なることがございます。

Headway GUITARS

■5年間の特別保証

ファーストオーナー登録頂いたギターに対して5年間の特別保証をご用意します。いつまでも未永くお使い頂けるよう、作り手としてできる限りのアフターサービスを提供します。

genuine quality
Deviser
Guitars From Japan
www.deviser.co.jp

Headway® GUITARS

Headway Guitars Standard Series



Design

MATERIAL
INLAY
SPECIFICATION

桜材に合わせて各箇所デザインを再考し、より桜のイメージに近づけるよう外観を一新しました。
インレイにはメイプル材とコア材を組み合わせ表現した満開の桜が指板を彩ります。指板とブリッジには耐久性に優れるパープルハート材を使用、無垢の時点で鮮やかなパープルカラーが映えるこの木材が一層暖かみのある印象を与えます。これまでにはないデザインを取り入れながら、強度的に不足しがちなヘッドを補強する為のポリウレートを採用するなど、ビンテージライクな仕様も随所にみられます。

[桜の木を使ったアコースティックギター]

HEADWAY SAKURA EDITION

日本を象徴する花として馴染みが深い桜。
この桜の樹木をギターのボディサイド・バックに用いたアコースティックギターが完成しました。
素材としての桜は主に家具や茶道具に加工されるなど、あまり楽器に使う印象の少ない木ですが、実は古くから小鼓や笛にも使われています。適度に硬質なサクラの木をボディに使用したことで、粒の揃ったサウンドに仕上がりました。ストロークでもフィンガーピッキングでも扱いやすい音色になり、明るいトーンが魅力的です。



HN-SAKURA/STD



HD-SAKURA/STD



HF-SAKURA/STD

Line up

HD-SAKURA/STD
HF-SAKURA/STD
HN-SAKURA/STD

希望小売定価 ¥250,000(税別)

SPECIFICATION

Body Top: Sitka Spruce
Body Side&Back: Sakura
Neck: African Mahogany 1P
Finger Board: Purple Heart
Scale: 644mm(HD)/628mm(HF,HN)
Width at Nut: 43mm
Nut: Bone
Machine Heads: GOTOH/SG 301 05 GG
Bracing: Forward Shift X Bracing
Scalloped at Bracing: Scalloped
Bridge: Purple Heart
Finish: Thin Urethane with Hard Case